

# ダイワ成長国 セレクト債券ファンド (毎月決算型)<sup>ナイン</sup> (愛称：セレクト9)

## 運用報告書(全体版)

第187期 (決算日 2025年8月15日)  
第188期 (決算日 2025年9月16日)  
第189期 (決算日 2025年10月15日)  
第190期 (決算日 2025年11月17日)  
第191期 (決算日 2025年12月15日)  
第192期 (決算日 2026年1月15日)

(作成対象期間 2025年7月16日～2026年1月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限 (設定日：2010年2月1日)		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマーシング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマーシング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配をすることがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率		
	円	円	%		%	%	百万円
163期末(2023年8月15日)	4,173	10	1.9	18,697	2.2	94.9	13,030
164期末(2023年9月15日)	4,227	10	1.5	18,737	0.2	95.5	13,021
165期末(2023年10月16日)	4,180	10	△ 0.9	18,432	△ 1.6	95.5	12,774
166期末(2023年11月15日)	4,387	10	5.2	19,350	5.0	95.3	13,235
167期末(2023年12月15日)	4,212	10	△ 3.8	18,887	△ 2.4	94.3	12,492
168期末(2024年1月15日)	4,326	10	2.9	19,426	2.9	96.6	12,659
169期末(2024年2月15日)	4,406	10	2.1	19,681	1.3	89.5	12,659
170期末(2024年3月15日)	4,392	10	△ 0.1	19,719	0.2	95.1	12,425
171期末(2024年4月15日)	4,473	10	2.1	19,921	1.0	95.1	12,558
172期末(2024年5月15日)	4,603	10	3.1	20,588	3.4	95.5	12,815
173期末(2024年6月17日)	4,487	10	△ 2.3	20,294	△ 1.4	93.7	12,367
174期末(2024年7月16日)	4,641	10	3.7	21,050	3.7	95.7	12,683
175期末(2024年8月15日)	4,364	10	△ 5.8	20,089	△ 4.6	94.5	11,827
176期末(2024年9月17日)	4,198	10	△ 3.6	19,549	△ 2.7	95.4	11,305
177期末(2024年10月15日)	4,404	10	5.1	20,575	5.2	95.7	11,791
178期末(2024年11月15日)	4,426	10	0.7	20,815	1.2	95.2	11,764
179期末(2024年12月16日)	4,361	10	△ 1.2	20,568	△ 1.2	95.2	11,536
180期末(2025年1月15日)	4,378	10	0.6	20,667	0.5	95.8	11,511
181期末(2025年2月17日)	4,358	10	△ 0.2	20,633	△ 0.2	95.5	11,365
182期末(2025年3月17日)	4,320	10	△ 0.6	20,503	△ 0.6	96.7	11,204
183期末(2025年4月15日)	4,153	10	△ 3.6	19,845	△ 3.2	96.6	10,733
184期末(2025年5月15日)	4,343	10	4.8	20,693	4.3	96.3	11,202
185期末(2025年6月16日)	4,361	10	0.6	20,942	1.2	96.5	11,176
186期末(2025年7月15日)	4,516	10	3.8	21,747	3.8	96.4	11,499
187期末(2025年8月15日)	4,569	10	1.4	22,046	1.4	96.8	11,522
188期末(2025年9月16日)	4,643	10	1.8	22,384	1.5	96.5	11,593
189期末(2025年10月15日)	4,731	10	2.1	22,891	2.3	96.7	11,704
190期末(2025年11月17日)	4,924	10	4.3	23,792	3.9	96.7	12,044
191期末(2025年12月15日)	4,966	10	1.1	24,166	1.6	96.9	12,073
192期末(2026年1月15日)	5,100	10	2.9	24,934	3.2	96.4	12,322

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

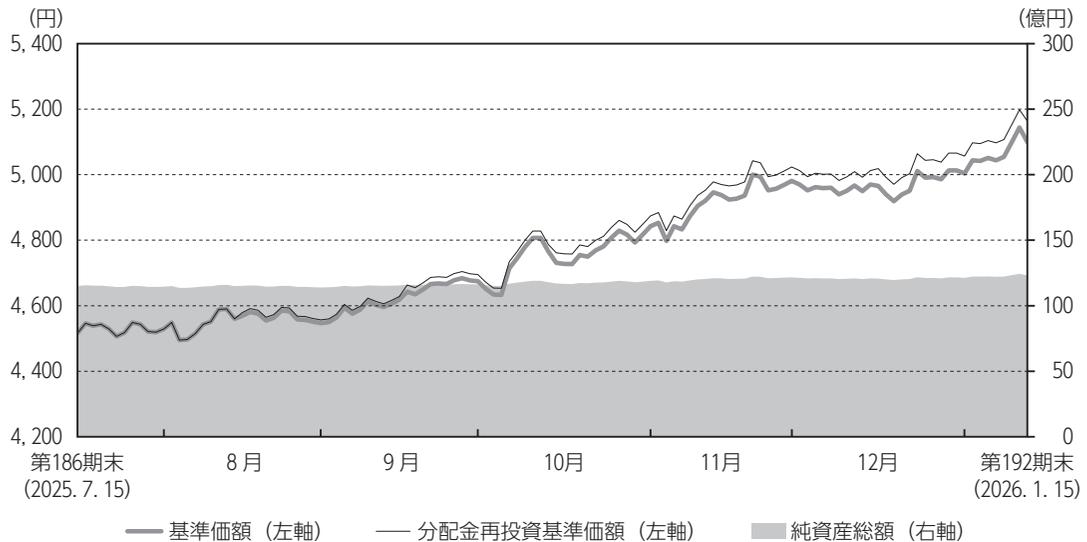
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第187期首：4,516円

第192期末：5,100円（既払分配金60円）

騰落率：14.3%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入と金利低下（債券価格は上昇）に加え、投資対象通貨の対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M グロ-バル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
		円	%		%	%
第187期	(期首) 2025年 7月15日	4,516	—	21,747	—	96.4
	7月末	4,529	0.3	21,886	0.6	96.9
	(期末) 2025年 8月15日	4,579	1.4	22,046	1.4	96.8
第188期	(期首) 2025年 8月15日	4,569	—	22,046	—	96.8
	8月末	4,547	△ 0.5	21,975	△ 0.3	97.1
	(期末) 2025年 9月16日	4,653	1.8	22,384	1.5	96.5
第189期	(期首) 2025年 9月16日	4,643	—	22,384	—	96.5
	9月末	4,675	0.7	22,535	0.7	96.9
	(期末) 2025年10月15日	4,741	2.1	22,891	2.3	96.7
第190期	(期首) 2025年10月15日	4,731	—	22,891	—	96.7
	10月末	4,843	2.4	23,442	2.4	96.9
	(期末) 2025年11月17日	4,934	4.3	23,792	3.9	96.7
第191期	(期首) 2025年11月17日	4,924	—	23,792	—	96.7
	11月末	4,981	1.2	24,134	1.4	96.8
	(期末) 2025年12月15日	4,976	1.1	24,166	1.6	96.9
第192期	(期首) 2025年12月15日	4,966	—	24,166	—	96.9
	12月末	5,004	0.8	24,408	1.0	96.0
	(期末) 2026年 1月15日	5,110	2.9	24,934	3.2	96.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2025. 7. 16 ~ 2026. 1. 15）

### 新興国債券市況

新興国債券市場では、多くの国で利下げが実施され、金利は低下（債券価格は上昇）しました。

#### ・ 欧州・中東・アフリカ地域

ポーランドでは、インフレ鈍化を背景に複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

ハンガリーでは、政策金利の据え置きが続いたものの、近い将来の利下げ再開の観測が高まり、金利は低下しました。

南アフリカでは、インフレ率が低位で推移する中で複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

#### ・ アジア地域

インドでは、利下げが決定されましたが、減税による景気回復期待の高まりなどを背景に、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

インドネシアでは、インフレ率が低位で推移する中で複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

マレーシアでは、景気回復期待や利下げ打ち止め観測の高まりを背景に、金利は上昇しました。

#### ・ 中南米地域

ブラジルでは、経済の減速とインフレ率の低下などから利下げ転換の期待が高まり、金利は低下しました。

メキシコでは、景気が低迷する中で中央銀行が利下げを継続し、金利は低下しました。

コロンビアでは、大統領選挙を控えて財政政策が拡張的となり、インフレ懸念が強まったことで、金利は上昇しました。

### 為替相場

為替相場では、高市政権による拡張的な財政政策やリスク選好姿勢の強まりから円が売られた一方、米ドル資産からの分散ニーズなどを背景に新興国通貨が買われ、すべての投資対象通貨が対円で上昇（円安）しました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチは、ロシア・ウクライナ  
 和平への期待なども背景に、対円で上昇しまし  
 した。

ハンガリー・フォリントは、利下げに慎重な  
 中央銀行の姿勢なども支えとなり、対円で上昇  
 しました。

南アフリカ・ランドは、貴金属価格の上昇や  
 インフレ目標の引き下げが好感されたこともあ  
 り、対円で上昇しました。

・ アジア地域

インドネシア・ルピアは、財政悪化懸念や予  
 想外の利下げを背景に対米ドルで下落しまし  
 ましたが、円安によって対円では上昇しました。

インド・ルピーは、対米ドルでの下落傾向が  
 続きましたが、円安によって対円では上昇しま  
 した。

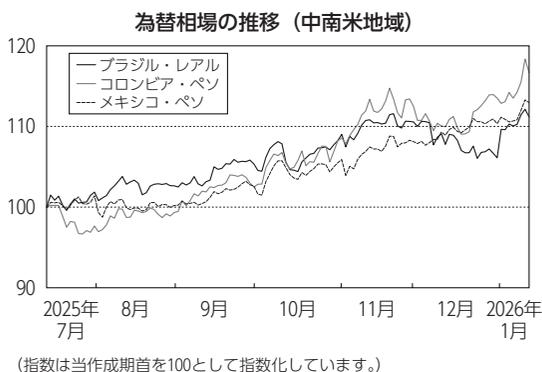
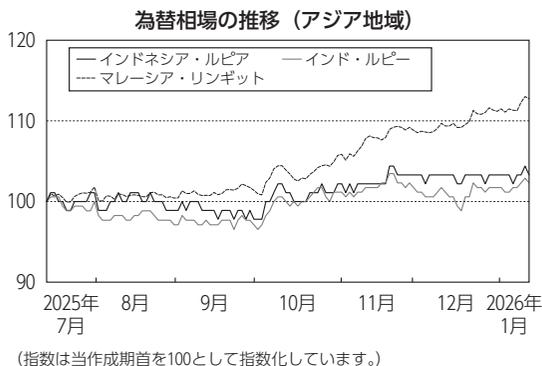
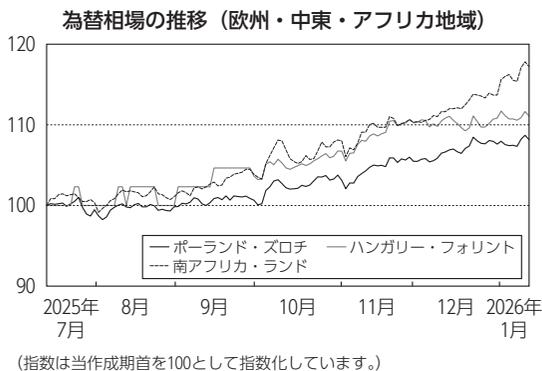
マレーシア・リングgitは、堅調な経済指標  
 を受けて利下げ観測が後退したことも支えとな  
 り、対円で上昇しました。

・ 中南米地域

ブラジル・リアルは、中央銀行による高金利  
 政策の継続や米国との関係改善なども背景に、  
 対円で上昇しました。

コロンビア・ペソは、中央銀行による高金利  
 政策の継続なども背景に、対円で上昇しまし  
 した。

メキシコ・ペソは、米国との良好な関係を維  
 持し、貿易収支が改善したことも支えとなり、  
 対円で上昇しました。



## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

## ポートフォリオについて

（2025. 7. 16 ～ 2026. 1. 15）

### ■当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

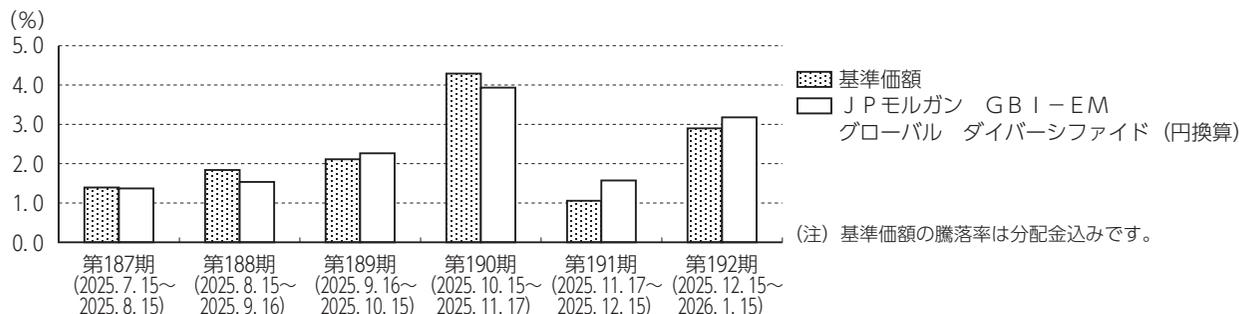
### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リンギット、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期	第192期
	2025年7月16日 ～2025年8月15日	2025年8月16日 ～2025年9月16日	2025年9月17日 ～2025年10月15日	2025年10月16日 ～2025年11月17日	2025年11月18日 ～2025年12月15日	2025年12月16日 ～2026年1月15日
<b>当期分配金(税込み) (円)</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>
対基準価額比率 (%)	0.22	0.21	0.21	0.20	0.20	0.20
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	433	447	461	480	493	511

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期	第192期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 22.15円	✓ 24.26円	✓ 23.54円	✓ 29.15円	✓ 23.51円	✓ 27.73円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	105.13	105.42	105.70	106.01	106.34	106.65
(d) 分配準備積立金	315.93	327.80	341.79	355.03	373.88	387.10
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	443.21	457.49	471.04	490.21	503.74	521.48
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	433.21	447.49	461.04	480.21	493.74	511.48

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第187期～第192期 (2025. 7. 16～2026. 1. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	35円	0.740%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,771円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0.332)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(18)	(0.387)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.064	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.044)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.016)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	38	0.804	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

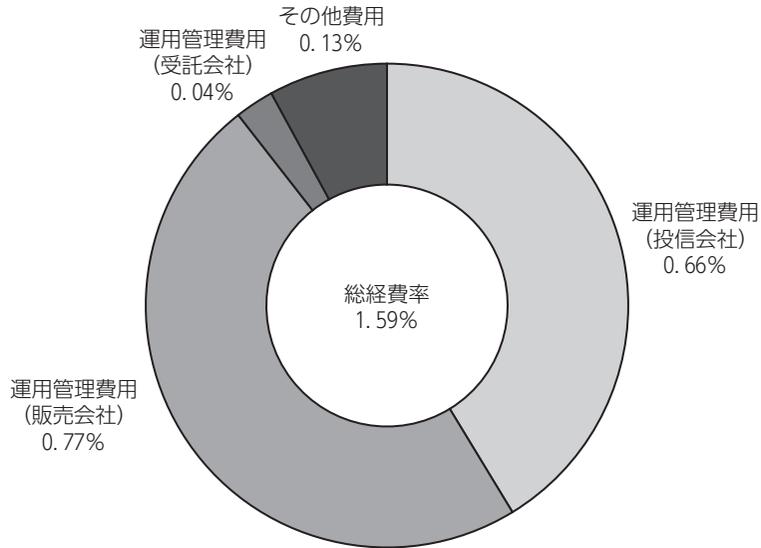
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.59%です。



- (注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2025年7月16日から2026年1月15日まで）

決算期	第187期～第192期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	2,036	4,131	403,268	858,382

（注）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種類	第192期末		
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	5,699,506	5,298,275	12,264,977

（注）単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2025年8月15日）、（2025年9月16日）、（2025年10月15日）、（2025年11月17日）、（2025年12月15日）、（2026年1月15日）現在

項目	第187期末	第188期末	第189期末	第190期末	第191期末	第192期末
<b>(A) 資産</b>	<b>11,575,192,125円</b>	<b>11,660,401,078円</b>	<b>11,748,510,409円</b>	<b>12,086,481,101円</b>	<b>12,122,864,908円</b>	<b>12,372,006,643円</b>
コール・ローン等	93,370,692	94,054,581	93,369,175	97,428,262	95,280,122	98,304,564
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド（評価額）	11,466,022,230	11,539,164,854	11,648,203,287	11,987,349,975	12,015,711,694	12,264,977,107
未収入金	15,799,203	27,181,643	6,937,947	1,702,864	11,873,092	8,724,972
<b>(B) 負債</b>	<b>52,812,674</b>	<b>66,808,681</b>	<b>43,835,654</b>	<b>41,519,135</b>	<b>49,330,516</b>	<b>49,141,260</b>
未払収益分配金	25,217,887	24,972,108	24,739,406	24,462,490	24,312,461	24,161,674
未払解約金	13,129,241	26,820,846	5,185,011	927,491	10,914,587	9,280,193
未払信託報酬	14,385,052	14,852,121	13,671,128	15,800,621	13,698,282	15,209,095
その他未払費用	80,494	163,606	240,109	328,533	405,186	490,298
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>11,522,379,451</b>	<b>11,593,592,397</b>	<b>11,704,674,755</b>	<b>12,044,961,966</b>	<b>12,073,534,392</b>	<b>12,322,865,383</b>
元本	25,217,887,360	24,972,108,083	24,739,406,191	24,462,490,203	24,312,461,356	24,161,674,063
次期繰越損益金	△13,695,507,909	△13,378,515,686	△13,034,731,436	△12,417,528,237	△12,238,926,964	△11,838,808,680
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>25,217,887,360□</b>	<b>24,972,108,083□</b>	<b>24,739,406,191□</b>	<b>24,462,490,203□</b>	<b>24,312,461,356□</b>	<b>24,161,674,063□</b>
1万口当り基準価額（C/D）	4,569円	4,643円	4,731円	4,924円	4,966円	5,100円

\* 当作成期首における元本額は25,462,559,398円、当作成期間（第187期～第192期）中における追加設定元本額は132,756,859円、同解約元本額は1,433,642,194円です。

\* 第192期末の計算口数当りの純資産額は5,100円です。

\* 第192期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,838,808,680円です。

### ■投資信託財産の構成

2026年1月15日現在

項目	第192期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	12,264,977	99.1
コール・ローン等、その他	107,029	0.9
投資信託財産総額	12,372,006	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=158.58円、1メキシコ・ペソ=8.902円、100コロンビア・ペソ=4.301円、1インド・ルピー=1.77円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・リアル=29.377円、1マレーシア・リングギット=39.127円、1南アフリカ・ランド=9.67円、1ポーランド・ズロチ=43.795円、100ハンガリー・フォリント=47.762円です。

（注3）ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第192期末における外貨建純資産（12,550,751千円）の投資信託財産総額（12,577,792千円）に対する比率は、99.8%です。

■損益の状況

第187期 自 2025年7月16日 至 2025年8月15日 第189期 自 2025年9月17日 至 2025年10月15日 第191期 自 2025年11月18日 至 2025年12月15日  
 第188期 自 2025年8月16日 至 2025年9月16日 第190期 自 2025年10月16日 至 2025年11月17日 第192期 自 2025年12月16日 至 2026年1月15日

項目	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期	第192期
(A) 配当等収益	26,302円	28,122円	24,666円	28,889円	25,031円	38,199円
受取利息	26,302	28,122	24,666	28,889	25,031	38,199
(B) 有価証券売買損益	173,177,265	223,392,245	257,551,438	511,524,602	140,470,974	363,560,770
売買益	173,710,549	223,889,160	258,627,700	513,334,559	140,993,510	364,530,328
売買損	△ 533,284	△ 496,915	△ 1,076,262	△ 1,809,957	△ 522,536	△ 969,558
(C) 信託報酬等	△ 14,465,546	△ 14,935,233	△ 13,747,631	△ 15,889,045	△ 13,774,935	△ 15,294,207
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	158,738,021	208,485,134	243,828,473	495,664,446	126,721,070	348,304,762
(E) 前期繰越損益金	△ 4,737,885,121	△ 4,555,567,837	△ 4,327,855,124	△ 4,059,330,883	△ 3,563,125,982	△ 3,436,579,219
(F) 追加信託差損益金	△ 9,091,142,922	△ 9,006,460,875	△ 8,925,965,379	△ 8,829,399,310	△ 8,778,209,591	△ 8,726,372,549
(配当等相当額)	( 265,117,203)	( 263,263,555)	( 261,509,980)	( 259,350,855)	( 258,548,938)	( 257,700,287)
(売買損益相当額)	(△ 9,356,260,125)	(△ 9,269,724,430)	(△ 9,187,475,359)	(△ 9,088,750,165)	(△ 9,036,758,529)	(△ 8,984,072,836)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 13,670,290,022	△ 13,353,543,578	△ 13,009,992,030	△ 12,393,065,747	△ 12,214,614,503	△ 11,814,647,006
(H) 収益分配金	△ 25,217,887	△ 24,972,108	△ 24,739,406	△ 24,462,490	△ 24,312,461	△ 24,161,674
次期繰越損益金 (G + H)	△ 13,695,507,909	△ 13,378,515,686	△ 13,034,731,436	△ 12,417,528,237	△ 12,238,926,964	△ 11,838,808,680
追加信託差損益金	△ 9,091,142,922	△ 9,006,460,875	△ 8,925,965,379	△ 8,829,399,310	△ 8,778,209,591	△ 8,726,372,549
(配当等相当額)	( 265,117,203)	( 263,263,555)	( 261,509,980)	( 259,350,855)	( 258,548,938)	( 257,700,287)
(売買損益相当額)	(△ 9,356,260,125)	(△ 9,269,724,430)	(△ 9,187,475,359)	(△ 9,088,750,165)	(△ 9,036,758,529)	(△ 8,984,072,836)
分配準備積立金	827,364,319	854,214,839	879,088,829	915,382,067	941,873,575	978,144,253
繰越損益金	△ 5,431,729,306	△ 5,226,269,650	△ 4,987,854,886	△ 4,503,510,994	△ 4,402,590,948	△ 4,090,580,384

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期	第192期
(a) 経費控除後の配当等収益	55,866,182円	60,591,050円	58,249,159円	71,332,603円	57,182,570円	67,001,825円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	265,117,203	263,263,555	261,509,980	259,350,855	258,548,938	257,700,287
(d) 分配準備積立金	796,716,024	818,595,897	845,579,076	868,511,954	909,003,466	935,304,102
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,117,699,409	1,142,450,502	1,165,338,215	1,199,195,412	1,224,734,974	1,260,006,214
(f) 分配金	25,217,887	24,972,108	24,739,406	24,462,490	24,312,461	24,161,674
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,092,481,522	1,117,478,394	1,140,598,809	1,174,732,922	1,200,422,513	1,235,844,540
(h) 受益権総口数	25,217,887,360口	24,972,108,083口	24,739,406,191口	24,462,490,203口	24,312,461,356口	24,161,674,063口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期	第192期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## 運用報告書 第36期 (決算日 2026年1月15日)

(作成対象期間 2025年7月16日～2026年1月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

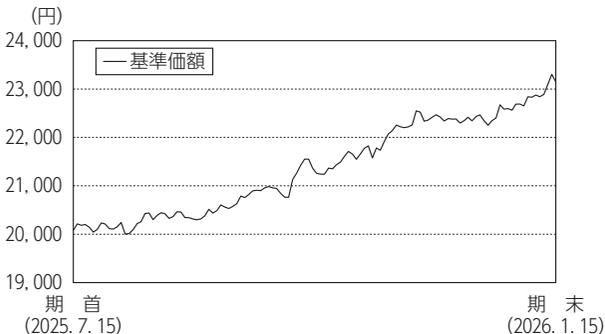
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,080円 期末：23,149円 騰落率：15.3%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入と金利低下（債券価格は上昇）に加え、投資対象通貨の対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、多くの国で利下げが実施され、金利は低下（債券価格は上昇）しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランドでは、インフレ鈍化を背景に複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

ハンガリーでは、政策金利の据え置きが続いたものの、近い将来の利下げ再開の観測が高まり、金利は低下しました。

南アフリカでは、インフレ率が低位で推移する中で複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

・アジア地域

インドでは、利下げが決定されましたが、減税による景気回復期待の高まりなどを背景に、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

インドネシアでは、インフレ率が低位で推移する中で複数回の利下げが実施され、金利は低下しました。

マレーシアでは、景気回復期待や利下げ打ち止め観測の高まりを背景に、金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、経済の減速とインフレ率の低下などから利下げ転換の期待が高まり、金利は低下しました。

メキシコでは、景気が低迷する中で中央銀行が利下げを継続し、金利は低下しました。

コロンビアでは、大統領選挙を控えて財政政策が拡張的となり、インフレ懸念が強まったことで、金利は上昇しました。

○為替相場

為替相場では、高市政権による拡張的な財政政策やリスク選好姿勢の強まりから円が売られた一方、米ドル資産からの分散ニーズなどを背景に新興国通貨が買われ、すべての投資対象通貨が対円で上昇（円安）しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチは、ロシア・ウクライナ和平への期待なども背景に、対円で上昇しました。

ハンガリー・フォリントは、利下げに慎重な中央銀行の姿勢なども支えとなり、対円で上昇しました。

南アフリカ・ランドは、貴金属価格の上昇やインフレ目標の引き下げが好感されたこともあり、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピアは、財政悪化懸念や予想外の利下げを背景に対米ドルで下落しましたが、円安によって対円では上昇しました。

インド・ルピーは、対米ドルでの下落傾向が続きましたが、円安によって対円では上昇しました。

マレーシア・リンギットは、堅調な経済指標を受けて利下げ観測が後退したことも支えとなり、対円で上昇しました。

年 月 日	基準価額		J Pモルガン GBI-E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2025年 7月15日	円	%		%	%
	20,080	—	22,227	—	96.8
7月末	20,152	0.4	22,369	0.6	97.3
8月末	20,299	1.1	22,460	1.0	97.6
9月末	20,946	4.3	23,032	3.6	97.4
10月末	21,777	8.5	23,959	7.8	97.3
11月末	22,469	11.9	24,667	11.0	97.3
12月末	22,649	12.8	24,946	12.2	96.5
(期末) 2026年 1月15日	23,149	15.3	25,484	14.7	96.9

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GBI-E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

- ・中南米地域  
ブラジル・レアルは、中央銀行による高金利政策の継続や米国との関係改善なども背景に、対円で上昇しました。  
コロンビア・ペソは、中央銀行による高金利政策の継続なども背景に、対円で上昇しました。  
メキシコ・ペソは、米国との良好な関係を維持し、貿易収支が改善したことも支えとなり、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リングギット、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2025年7月16日から2026年1月15日まで)

		買付額	売付額
外 国	メキシコ	千メキシコ・ペソ 33,464	千メキシコ・ペソ 42,962 ( — )
		国債証券	( — )
	コロンビア	千コロンビア・ペソ —	千コロンビア・ペソ 2,961,774 ( — )
		国債証券	( — )
	インド	千インド・ルピー —	千インド・ルピー — ( 110,000 )
		特殊債券	119,247 ( — )
	インドネシア	千インドネシア・ルピア 10,184,900	千インドネシア・ルピア — ( 11,000,000 )
	ブラジル	千ブラジル・レアル 24,017	千ブラジル・レアル 25,968 ( — )
	マレーシア	千マレーシア・リングギット 8,598	千マレーシア・リングギット 9,595 ( — )
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 91,821	千南アフリカ・ランド 85,964 ( 15,566 )
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 9,097	千ポーランド・ズロチ 10,511 ( — )	
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 1,483,485	千ハンガリー・フォリント 1,711,889 ( — )	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	13 ( 10 )
(その他)	( 4 )
合 計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2025年7月16日から2026年1月15日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル) 2032/1/1	669,106	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	782,021
HUNGARY GOVERNMENT BOND (ハンガリー) 4.5% 2028/3/23	367,851	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2029/1/1	481,207
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2027/12/21	285,499	Poland Government Bond (ポーランド) 2.5% 2026/7/25	436,168
Mexican Bonos (メキシコ) 8.5% 2029/5/31	278,283	Hungary Government Bond (ハンガリー) 2.75% 2026/12/22	392,390
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.25% 2032/3/31	255,082	Hungary Government Bond (ハンガリー) 1% 2025/11/26	387,589
POLAND GOVERNMENT BOND (ポーランド) 5% 2030/1/25	247,828	MEXICAN BONOS (メキシコ) 5.5% 2027/3/4	324,109
Hungary Government Bond (ハンガリー) 6.75% 2028/10/22	217,400	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.906% 2026/7/15	300,159
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 6.5% 2030/4/17	211,068	BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル) 2028/1/1	196,389
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	151,342	Colombian TES (コロンビア) 7.5% 2026/8/26	117,004
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2025/12/21	146,868	BRAZIL LETRAS DO TESOURO NACIONAL (ブラジル) 2027/7/1	47,986

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
			千円	%	%	%	%	%
メキシコ	千メキシコ・ペソ 158,000	千メキシコ・ペソ 153,877	1,369,956	10.9	—	1.9	3.1	5.9
コロンビア	千コロンビア・ペソ 31,000,000	千コロンビア・ペソ 30,982,187	1,332,729	10.6	—	3.9	—	6.7
インド	千インド・ルピー 750,000	千インド・ルピー 748,821	1,325,413	10.5	—	1.2	5.5	3.9
インドネシア	千インドネシア・ルピア 136,000,000	千インドネシア・ルピア 138,410,680	1,301,060	10.4	—	—	6.1	4.3
ブラジル	千ブラジル・レアル 80,300	千ブラジル・レアル 47,815	1,404,704	11.2	—	6.3	4.0	0.8
マレーシア	千マレーシア・リンギット 34,300	千マレーシア・リンギット 34,894	1,365,301	10.9	—	1.0	5.2	4.7
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 138,733	千南アフリカ・ランド 142,901	1,381,853	11.0	11.0	2.4	5.1	3.6
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 30,700	千ポーランド・ズロチ 30,866	1,351,801	10.8	—	1.1	5.3	4.3
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 2,998,000	千ハンガリー・フォリント 2,811,574	1,342,883	10.7	—	3.4	4.9	2.4
合計	—	—	12,175,704	96.9	11.0	21.1	39.1	36.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分		銘 柄		種 類		年 利 率		当 期		未		償 還 年 月 日
								額 面 金 額	評 価 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	5.7500	35,000	34,895	310,672	2026/03/05					
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	25,000	21,728	193,444	2047/11/07					
	MEXICAN BONOS	国債証券	5.5000	50,000	49,042	436,616	2027/03/04					
	Mexican Bonos	国債証券	8.5000	43,000	43,525	387,498	2029/05/31					
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	5,000	4,686	41,723	2034/11/23					
通貨小計	銘柄数	5銘柄										
	金 額			158,000	153,877	1,369,956						
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	10,300,000	10,080,301	433,614	2027/06/28					
	Colombian TES	国債証券	7.5000	9,500,000	9,401,390	404,410	2026/08/26					
	COLOMBIAN TES	国債証券	13.2500	11,200,000	11,500,496	494,705	2033/02/09					
通貨小計	銘柄数	3銘柄										
	金 額			31,000,000	30,982,187	1,332,729						
インド	India Government Bond	国債証券	5.8500	90,000	88,026	155,806	2030/12/01					
	INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.2600	50,000	51,588	91,310	2032/08/22					
	INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.1800	30,000	30,894	54,682	2033/08/14					
	INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.3700	70,000	72,767	128,797	2028/10/23					
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	6.5000	120,000	118,593	209,910	2030/04/17					
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	110,000	109,164	193,220	2028/04/11					
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.3000	280,000	277,788	491,684	2027/10/26					
	通貨小計	銘柄数	7銘柄									
	金 額			750,000	748,821	1,325,413						
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	5.5000	47,000,000	47,113,270	442,864	2026/04/15					
	INDONESIA TREASURY BOND	国債証券	6.5000	35,000,000	36,121,750	339,544	2030/07/15					
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.1250	44,000,000	44,985,160	422,860	2028/05/15					
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	10,000,000	10,190,500	95,790	2028/01/12					
通貨小計	銘柄数	4銘柄										
	金 額			136,000,000	138,410,680	1,301,060						
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	18,500	17,234	506,303	2029/01/01					
	BRAZIL LETRAS DO TESOIRO NACIONAL	国債証券	—	4,300	3,593	105,580	2027/07/01					
	BRAZIL LETRAS DO TESOIRO NACIONAL	国債証券	—	57,500	26,987	792,820	2032/01/01					
通貨小計	銘柄数	3銘柄										
	金 額			80,300	47,815	1,404,704						
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8920	7,600	7,686	300,755	2027/03/15					
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.7330	8,000	8,126	317,968	2028/06/15					
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8990	7,300	7,420	290,357	2027/11/16					
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8850	8,400	8,596	336,374	2029/08/15					
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8280	3,000	3,062	119,843	2034/07/05					
通貨小計	銘柄数	5銘柄										
	金 額			34,300	34,894	1,365,301						

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千 円		
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	千南アフリカ・ランド 64,600	千南アフリカ・ランド 66,008	638,300	2030/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.2500	30,000	30,647	296,357	2032/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	28,566	30,264	292,659	2027/12/21
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	15,566	15,981	154,536	2026/12/21
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		138,733	142,901	1,381,853	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 12,500	千ポーランド・ズロチ 12,325	539,811	2027/07/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	6.0000	3,000	3,221	141,078	2033/10/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	8,900	9,144	400,466	2030/01/25
	Poland Government Bond	国債証券	2.7500	6,300	6,175	270,445	2028/04/25
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		30,700	30,866	1,351,801	
ハンガリー	Hungary Government Bond	国債証券	2.7500	千ハンガリー・フォリント 650,000	千ハンガリー・フォリント 632,092	301,904	2026/12/22
	Hungary Government Bond	国債証券	6.7500	500,000	508,055	242,660	2028/10/22
	Hungary Government Bond	国債証券	3.2500	1,048,000	895,715	427,817	2031/10/22
	HUNGARY GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	800,000	775,712	370,500	2028/03/23
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		2,998,000	2,811,574	1,342,883	
合 計	銘柄数 金 額	39銘柄				12,175,704	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2026年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 12,175,704	% 96.8
コール・ローン等、その他	402,087	3.2
投資信託財産総額	12,577,792	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=158.58円、1メキシコ・ペソ=8.902円、100コロンビア・ペソ=4.301円、1インド・ルピー=1.77円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・リアル=29.377円、1マレーシア・リンギット=39.127円、1南アフリカ・ランド=9.67円、1ポーランド・ズロチ=43.795円、100ハンガリー・フォリント=47.762円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(12,550,751千円)の投資信託財産総額(12,577,792千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年1月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>12,577,792,011円</b>
コール・ローン等	133,683,728
公社債（評価額）	12,175,704,964
未収利息	228,912,167
前払費用	39,491,152
<b>(B) 負債</b>	<b>8,904,921</b>
未払解約金	8,904,921
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>12,568,887,090</b>
元本	5,429,563,920
次期繰越損益金	7,139,323,170
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,429,563,920口</b>
1万口当り基準価額（C／D）	23,149円

\* 期首における元本額は5,841,934,197円、当作成期間中における追加設定元本額は4,806,163円、同解約元本額は417,176,440円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型） 5,298,275,134円  
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型） 131,288,786円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は23,149円です。

■損益の状況

当期 自 2025年7月16日 至 2026年1月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>428,210,001円</b>
受取利息	428,210,001
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>1,295,434,755</b>
売買益	1,348,187,718
売買損	△ 52,752,963
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 7,414,789</b>
<b>(D) 当期損益金（A＋B＋C）</b>	<b>1,716,229,967</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>5,888,450,016</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 470,683,067</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>5,326,254</b>
<b>(H) 合計（D＋E＋F＋G）</b>	<b>7,139,323,170</b>
次期繰越損益金（H）	7,139,323,170

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。